

四極会寄附講義「会社研究」令和4年度 第4回目

令和4年5月11日(水) 13時10分

講師 株式会社 大分銀行

常務執行役員別府支店長 甲斐 一義 氏(大学33回)

テーマ 「銀行員人生を振り返って」



大分銀行に入行して7年が経過した頃の中小企業大学校への派遣を皮切りに、本店営業部、与信管理部、湯布院支店、人財開発部及び別府支店などの部署に配属され、そこで得た貴重な経験を社会人の一歩手前となる学生にお話をされました。

中小企業大学校	お客様のお役に立てる資格として、中小企業診断士の資格を取るため派遣された。
本店営業部	これまで融資事例の少なかった飲食店の新規開業にかかわった。
与信管理部	企業の経営改善、事業再生を支援する業務に携わった。
湯布院支店	まちおこしに積極的に参加、運営協力を行った。
人財開発部	営業戦略と同様、プロセスを重視した人事評価の変革に取り組んだ。

別府支店

地域あつての銀行であり、地域の中でお金がうまく回るよう産業連関強化に向けた支援に取り組んでいる。

最後に、人間の欲求には、様々な段階があるが、最終的には「自己実現の欲求」を目指すべきであるとし、これは仕事の達成感であり、働き甲斐であり、自分自身でチャレンジしないとそこに達しないと話された。

「お客様と感動をシェアしたい。」これが37年間の働き甲斐であると結ばれました。

以 上